

公益社団法人河内長野市シルバー人材センター
令和5年度事業計画

基本方針

我が国の経済状況は、今なお収束の見極めが困難な新型コロナウイルスの影響により依然として厳しい状況にあります。感染拡大の防止対策を講じつつ社会経済活動の持ち直しの動きが徐々に現れており、コロナ禍以前の回復基調に一段とシフトアップしていくことが期待されるところです。

こうした状況の中において、令和4年度の当センター事業は、受託事業の件数・契約金額ともに前年度の水準をほぼ維持できたところではありますが、令和3年4月に「高年齢者等の雇用の安定等に関する法律（高年齢者雇用安定法）」が改正されたことによる新規入会者の減少・高齢化の問題、さらには、消費税制改正に伴い本年10月から施行される「インボイス制度」への対応など、今後の健全なセンター事業の運営に向けて取り組むべき課題が山積しています。

「自主・自立、共働・共助」の基本理念の下、働く意欲のある高齢者が、生涯現役として活躍し、生きがいのある生活を営みながら地域社会の一員として貢献していくことを目指すシルバー人材センターの事業をより一層発展させるためには、様々な社会情勢の変化を見据えて柔軟な対応を行うことが求められています。

そのため当センターは、河内長野市との連携を密にしながら、地域の課題に対応した業務を担うとともに、様々な地域活動にも参画し、地域に貢献するセンターの存在意義を周知啓発するよう努めます。また、当センターの一層の成長を実現していくために、引き続き会員の増強と就業先の維持・拡大を推進し、事業における質の向上や効率化に取り組みます。

令和5年度においても当センターは、公益社団法人としての社会的役割を果たしていくとともに、行政機関や関係団体・事業所等と連携しながら、ご支援・ご協力をいただき、魅力あるセンター事業の実施に向けて、会員・役職員等が一丸となり事業運営を推進してまいります。

事業実施計画

1、会員の確保・拡大

(1) 多様なメディアによる周知啓発

- ①センターのホームページ更新の充実、市ホームページ・市広報紙などでの会員募集の周知を行います。
- ②会員募集チラシ等を作成し、市内全戸に配布します。

- ③会員募集チラシ等を市役所、ハローワーク、社会福祉協議会、福祉センター、商工会などの関係機関に配架します。
- ④地域の団体等が実施するイベントやボランティア活動に積極的に参加し、センター事業の周知を図ります。
- ⑤既存会員の配偶者の入会を促進する方策を検討します。

(2) 入会説明会の充実

- ①動画視聴を活用して、入会説明会の充実を図ります。
- ②新入会員との個別ヒアリングを行い、効果的な就業マッチングを図ります。

(3) 会員交流活動の推進

- ①会員相互の連帯感を深めるため、新たな就業班の立ち上げを促進します。
- ②就業活動以外での会員相互の交流を深めるため、趣味・特技を共有する同好会活動の立ち上げを促進します。

2、就業機会の確保・拡大と適正就業の推進

(1) 公共機関からの受託事業の確保

- ①既存の受託事業件数を継続的に確保するとともに、適正な受注金額の確保に努めます。

(2) 地域に密着した就業の開拓

- ①センター事業のリーフレット等を作成し、市内全戸に配布します。
- ②センター事業のリーフレット等を市役所、ハローワーク、社会福祉協議会、福祉センター、商工会などの関係機関に配架します。
- ③発注者への積極的な働きかけにより継続受注に努めます。
- ④地域の福祉課題解決に対応するため、「にこにこルーム」事業や訪問型家事サービスを充実するとともに、新たな事業の立ち上げに取り組みます。
- ⑤空き家の見守りや墓地清掃サービスなど、河内長野市ふるさと納税の返納品として出典するサービスメニューの充実に努めます。

(3) 会員の技能向上

- ①職能技術向上に向けた各種講習会を実施します。
- ②接遇・接客マナーの講習会を実施します。

(4) 適正就業の取り組み

- ①週20時間、月80時間就業の徹底に努めます。
- ②偽装請負となる受注是正の徹底に努めます。

3、安全就業の推進

(1) 安全就業の取り組み

- ①安全対策委員会を中心として、更なる安全就業意識の普及・醸成に取り組みます。
- ②救急救命講習、運転技能測定など安全な就業に向けた講習会等を実施します。

(2) 健康管理の推進

- ①体力測定会を実施します。
- ②趣味・特技を共有する同好会活動の立ち上げを促進します。(再掲)

4、センター組織の強化

(1) センター組織の強化

- ①センターの健全な運営と発展を図るため、事業運営に関する必要な役員会議を適宜開催します。
- ②事務局職員のスキルアップのため、各種研修会への参加を促進します。
- ③河内長野市、上部団体及び近隣市シルバー等関係機関との情報交換を積極的に行い、連携を密にします。

(2) 健全財政の確保

- ①国及び河内長野市補助金の安定的な確保に努めます。
- ②既存の受託事業件数を継続的に確保するとともに、適正な受注金額の確保に努めます。(再掲)
- ③インボイス制度対応の備えを始めとして、健全な財政運営に向けた効果的な予算の編成・執行に努めます。